※令和４年度以降入学生用

学校番号	１２０１

令和５年度　総合科

教科	総合科	科目	ソーシャルスキルトレーニング	単位数	１単位	年次	２年次
使用教科書	なし						
副教材等	自主教材						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

●１年間を通して、自分や他者を大切にするとはどのようなことかを考えましょう。
・毎回、ワークを行います。主体的に取り組み、積極的に発表しましょう。他者の発言や発表は受容的に聴く態度を大切にしましょう。
・自分と他者の違いを知り、互いに尊重することの大切さを考えましょう。
・他者と関わりながら円滑な人間関係を構築し、維持する力を身につけましょう。
・適切に行動する力や感情をコントロールする力を身につけましょう。

２　学習の到達目標

・自分と他者の違いを知り、柔軟に思考する力を身につける。
・他者との関わりや集団の中で、互いに尊重し協同しながら課題に取り組む力を身につける。
・良好な人間関係を構築・維持し、円滑な社会生活を送る力を身につける。
・さまざまな場面で適切に行動する力や感情をコントロールする力を身につける。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・自分の感情や考え方について客観的に捉え、まとめることができる。 ・場面に応じた適切な行動や自己主張ができる。 ・学んだことを活かし、協同してトラブルの解決方法を考えることができる。	・自分の感情や考え方について理解を深め、柔軟に思考できる。 ・他者の意見や考え方を尊重し、適切な行動や態度がとれる。 ・自分の意見や考えを他者に伝えることができる。	・自分や他者に関心をもち、主体的に取り組むことができる。 ・自分や他者を大切にするとはどのようなことかを意識して積極的に他者と関わることができる。 ・他者の発言や発表を受容的に聴くことができる。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	自己を知る	・SSTとは ・自分の理解 ・個性の理解 ・自分と出会う ・自分をプレゼンしよう	a:自分の個性や考え方について客観的に捉え、まとめることができる。 b:自分の個性や考え方について思考し、記述することができる。 c:自分や他者に関心をもち、主体的に取り組むことができる。	プリント・ワークシートの記述	プリント・ワークシートの記述 課題の作成 発表	課題の作成 学習状況の観察 発表
2学期	他者、集団と付き合う	・わたしのかかわり方 ・コミュニケーションの役割 ・聴くスキル ・考えながら聴く ・論理的思考 ・人と協同する ・チームで課題を解決してみよう	a:協同して課題を解決するためには、一人ひとりの存在が重要であることを理解できる。 b:互いの意見を尊重し、協同して課題に取り組み解決することができる。 c:自分や他者を大切にするとはどのようなことかを意識して積極的に他者とかかわることができる。	プリント・ワークシートの記述	プリント・ワークシートの記述 課題の作成 発表	課題の作成 学習状況の観察 発表
3学期	自立を考える	・特性の理解 ・やる気 ・助けられ上手 ・感謝する気持ち ・10 年後の自分をイメージしよう	a:学んだことを活かして今の自分を客観的に理解し、将来の自分に必要な力について考え、まとめることができる。 b:他者の意見や考え方を尊重して、適切な行動や態度について思考し、自分の意見や考えを伝えることができる。 c:自分や他者を理解し、主体的に取り組むことができる。	プリント・ワークシートの記述	プリント・ワークシートの記述 課題の作成 発表	課題の作成 学習状況の観察 発表

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度